

## サークル活動完了報告書

サークル名	進め 安心の輪！和！！PartⅢ	発表者	柳生 智香
		リーダー	柳生 智香
部署	検査 外来	サブリーダー	池田 征幸
活動期間	開始：平成23年6月1日 終了：平成24年1月30日	メンバー	三宅志津江 西 陽子 松本尚美 谷川智美
会合状況	会合回数 <u>4回</u> 1回あたりの会合時間 15分		
所属長/推進メンバー	熊沢 鈴子 世羅 節子	所見欄	

## テーマ

上部内視鏡検査を受ける患者様の不安を軽減安心して胃カメラ検査を受けていただくにはどうしたらよいか。

## テーマ選定理由

胃カメラをと聞くと誰もが「しんどい」、「恐ろしい」などのマイナスイメージが強い。現在胃カメラを受けられる患者様への説明は緊急を要しないもの以外は検査予約時に口頭のみである。検査当日に内視鏡に来られた患者様はいきなり麻酔と検査の本番となる活動テーマについては、かねてより内視鏡における、不安に対する改善に対して、なにをしたらよいか？検査前に検査を受ける。手順の流れ、こつなどをパンフレットを使用して説明することで、不安面が少しでも解消できないだろうか。

## 現状把握

安心して上部内視鏡を受けられない理由として検査前の説明に原因があるのではと考え、上部内視鏡施行後の患者様にアンケートをおこなった。  
97名から回答が得られ検査の説明に関しては 95%以上の方に理解が得られていることが分かったが、安心して検査を受けられたかの問いに関しては 76%の方に安心して受けられたとの回答があり検査の理解と安心では乖離がみられた。  
不安を和らげるために何が必要かとの回答に、検査中の声掛け・安心できる言葉、背中をさする・寄り添う、検査の待ち時間の明確化、検査中に音楽を流すなどがあがった。

## 対策実施

内視鏡施行時に看護師、検査技師の患者さんへのタッチングや声かけを積極的に行う。

## まとめと今後の課題

## テーマ

安心して胃カメラを受けてもらうには

### 目標の設定

上部内視鏡を受ける患者様にアンケートとり、より安心して検査を受けられるようにする。

### 現状把握

安心して上部内視鏡を受けられない要因として、検査前の説明があげられると考え、まずアンケートを実施した。

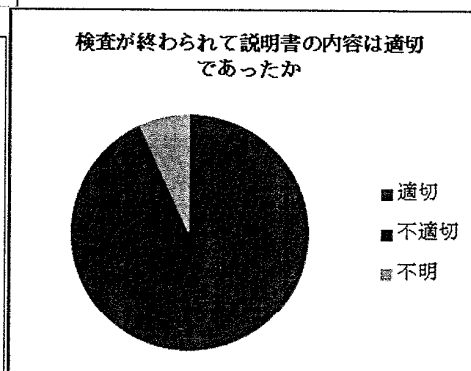
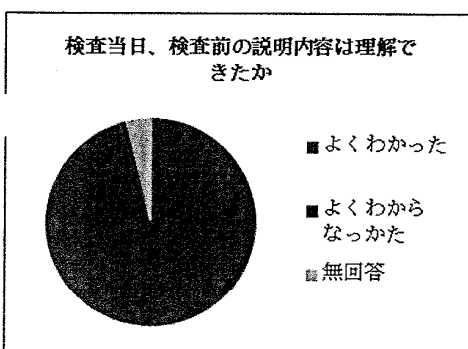
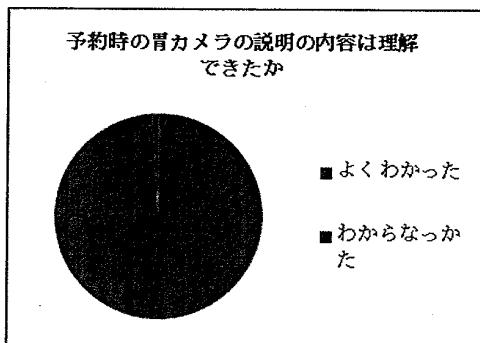
上部内視鏡を受けられた方、97名に無記名アンケートをしたところ、検査予約時の説明内容については、「よくわかった」と答えた方が99%・検査当日、検査前の説明の内容についても「よくわかった」と答えた方は、95%であった。

しかし、本日の検査は安心してうけられたかの問いに「安心してうけられた」と答えた方が76%と、説明の理解度と、「安心」とではずれが生じることがわかった。

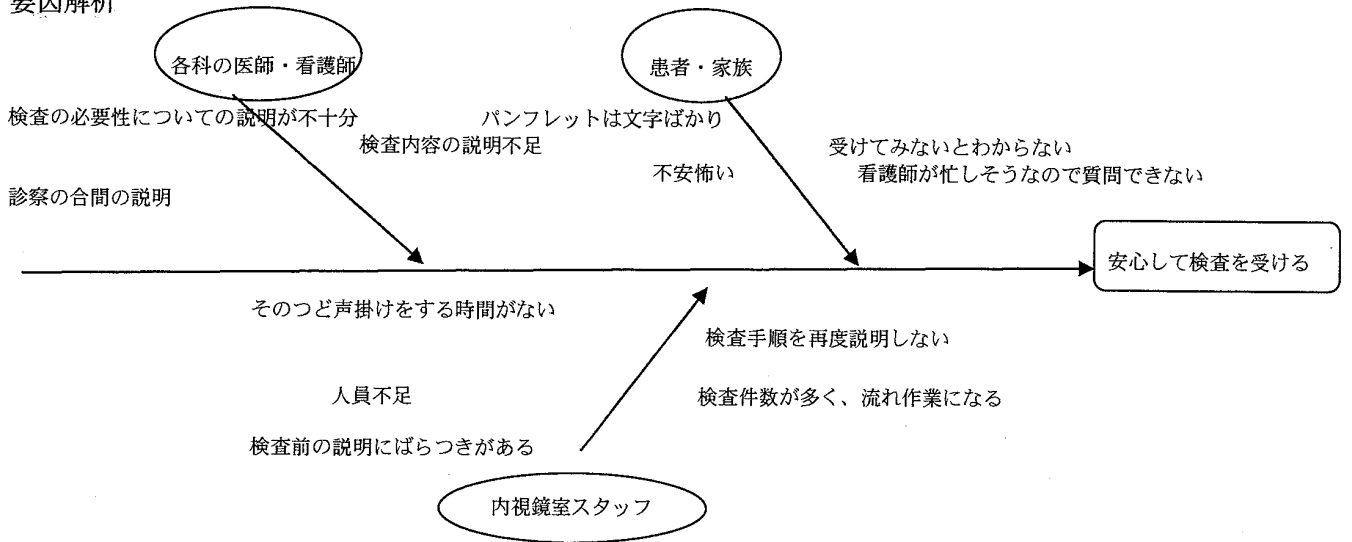
アンケートの最後に「不安を和らげるために何が必要だと思うか」の問いに

- 検査中の声掛け・安心できる言葉
- 背中をさする・寄り添う。
- 検査の待ち時間を明確化。
- 検査中に音楽を流す。

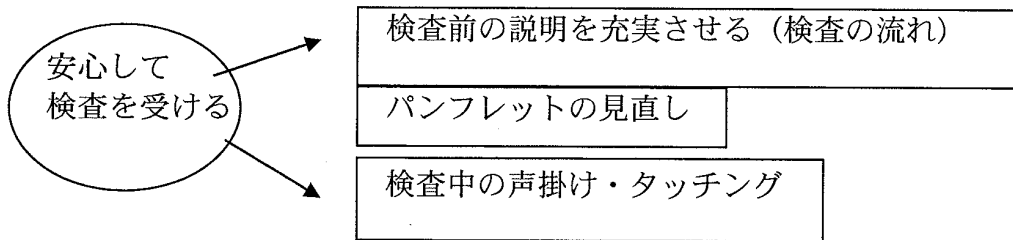
などがあげられた。



### 要因解析



### 対策立案



### 対策の実施

When	Who	Where	What	How
検査前	看護師	内視鏡室で	検査の流れを	説明する
検査中	看護師・検査技師	内視鏡室で	タッチング	実施する
検査中	医師・看護師・検査技師	内視鏡室で	声掛け	実施する
検査終了後	看護師・検査技師	内視鏡室で	上部内視鏡のパンフレットを	見直しをする

### 効果の確認